

「スーパーシティってなあに!？」の会 発足総会 & 講演

(仮称)

浜松市は 国が進める「スーパーシティ」に名乗りを上げよう
と前のめりです。「デジタル・スマートシティ構想」とい
う名称で、市民にほとんど周知されないうちにどんどん進めてい
ます。狙いは、企業のために浜松市を“実験場”にすることです。
個人情報は今でも“ダダ漏れ”状態なのに、その個人情報を全

部紐づけでき、企業が求めれば市は提供してもよい、という法律
です。

また、「住民合意」はあいまいなまま。その怖さを多くの方に
知ってもらい、また全国の地域の方とも結びついて市民の声を届
けようとこの会を立ち上げます。ご参加をお願いします。

監視中



日時 **21年1月17日(日)** 13:30~15:30

会場 **クリエート浜松(本部) ほか**

内容 ・会結成までの経過報告 ・会の規約について ・今後の活動提案 ほか

コロナ感染防止対策のため、Zoomと複数会場で開催します。

*参加申し込みは **1/16(土)**までに各会場の担当へご連絡ください。

・Zoom参加 メールで申し込み ds.city.naani@gmail.com

①お名前 ②Zoom画面に表示されるお名前 ③お住まいの自治体 を記入してください。

また返信しますので、メールが届いたかの確認の為、再度ご連絡をお願いします。

- ・クリエート浜松(30名) 加藤 090-4183-4597
- ・労働会館(15名) 太田 090-3589-4163
- ・浜北民商(30名) 吉林 053-587-2211
- ・体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。(発熱、咳、関節痛、咽頭痛など)
- ・入り口での、検温・消毒にご協力ください。(できれば手洗いをお願いします)
- ・マスク着用をお願いします。(手袋、帽子着用もおすすめです)
- ・防寒対策もお願いします。

記念講演

京都大学名誉教授

岡田知弘氏



- ・現・京都橘大学現代ビジネス
学部教授
- ・自治体問題研究所理事長。
専門は地域経済学。主な著書に『地域づくりの経済学
入門』増補改訂版、自治体研究社など。

コロナ禍に乗じて様々な悪法を通してしま
う今の国や自治体の姿勢は、まさに**“火事場泥棒”**
「スーパーシティ法」もその一つ。全体像をとら
えながら、**「スーパーシティ法」の問題点**を
教えていただきます。

だいじょうぶ?!

「スーパーシティ」ってなあに?!

2020年5月、世間が「コロナ」「黒川検事長問題」で揺れているさなかに決まった「スーパーシティ法」。国は、12月に募集を始め、今年度中に5ヶ所の自治体を選びます。市長が菅首相の応援団長である、浜松市が選ばれるかもしれません。

日本政府が取り組もうとしている「スーパーシティ」とは？

AIやビッグデータなどの最新技術を活用した「まるごと未来都市」生活が便利になるのはいいけど・・・!?

カナダのトロントで失敗!

「町中に電子センサーをはりめぐらし、誰とどこで何をしているのかという個人データを集める」、本当の狙いが分かって

「我々はGoogleの実験用マウスじゃない!」と住民が反対し、計画がボツに!

5G電磁波
健康への影響は?

街中に電磁波!
体に害はないのか不安です。

「個人情報出したいくない!」

と思っても、その声は届かない可能性大!
住民合意はどうするか、住民の意見を聞くかは、それぞれの自治体の判断にまかされています。

12/16 浜松市役所前



個人情報丸ごと管理!

個人情報は、自治体(市役所)や、病院、銀行、ネットで何を買ったかなどのデータが、一応別々に管理されているけど、それが全部丸ごと管理されてしまう可能性あり。

これがもし流出したらえらいことに!
今だって「流出」の報道などがよくあるのに・・・
(-_-)

お手本は中国の「杭州市」

街のあちこちに監視カメラを設置。
生体認証も取り入れられて、住民の行動が全部監視されている!しかも!そのデータがその人の「通信簿」になっていて、「成績悪い」判断されたらその人に不利益も!

「超監視社会」



スーパーシティ法の廃止を求めるネット署名

こちらの署名は、私たちの会の署名ではありませんが、法の内容と問題点を、わかりやすく解説しています。

ぜひ、ご一読ください。

